

## FUKUSHIMA復興土木事業での生産性革命

(地元中小建設企業によるi-Constructionを活用した生産性革命プロジェクト)

### 【建設事業の課題】

- ☆ 人口減少や高齢化による**人手不足**
- ☆ 他業種に比べ**労働災害が多い**
- ☆ 建設現場における**生産性の低迷**

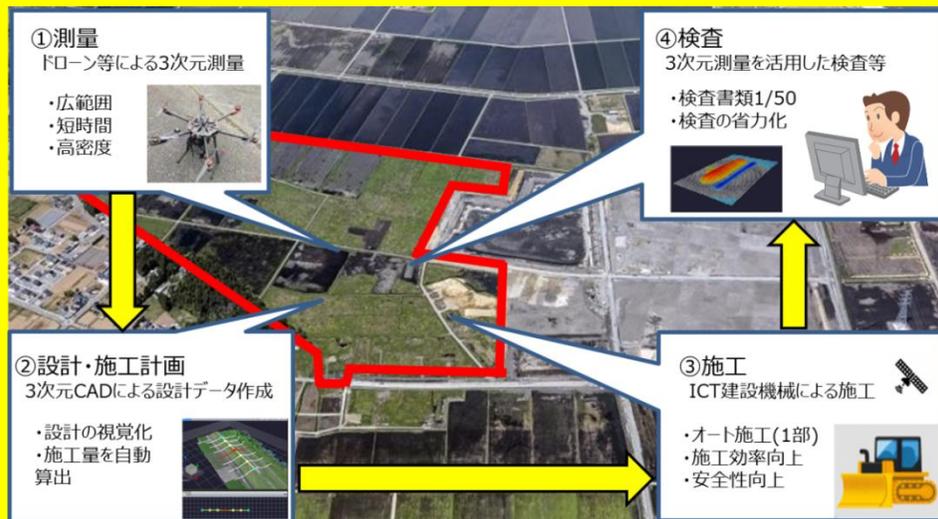
### 【ICTによる課題解決】

- ★ **ドローンによる測量**
- ★ **3次元データの作成**
- ★ **ICT機械による現場のIoT化**

#### 【事業背景】

・国が進める「**福島イノベーション・コースト構想**」の中核施設である「**福島ロボットテストフィールド**」を福島県が建設するための底地を「**ロボットのまち南相馬**」のビジョンを掲げている南相馬市の発注工事

～最先端施設を最先端技術で施工～



## 被災地中小建設企業による東日本大震災を契機とした生産性革命の実現

ドローンによる3次元測量(約38ha)

測量作業日数の削減: 7日・人 → **1日・人**

ICT建設機械による施工(現時点)

現場の安全性の向上 : **事故0件**

3次元測量を活用した検査(今後期待される効果)

検査書類の削減 : **従来の1/50**

・人手不足の解消  
・安全性の向上  
・生産性の向上など  
**東日本大震災からの復興に加速**

ICTを活用し  
地域の  
**ファースト  
ペンギン**として  
福島復興を  
**牽引**